



大阪市立柴島中学校 保健室  
令和 7年 12月 1日 NO.13



【2025年度「世界エイズデー」キャンペーンテーマ】

「U=U 検出されない = 性感染しない」



これまで HIV とエイズに対して様々な取組がなされてきました。治療法の進歩により HIV 陽性者の予後が改善された結果、HIV 陽性者は感染の早期把握、治療の早期開始・継続によりエイズの発症を防ぐことができ、HIV に感染していない人と同等の生活を送ることが期待できるようになりました。また、近年では、HIV 治療を受け、血液中のウイルス量が検査で検出できない程度に最低 6 か月以上継続的に抑えられている HIV 陽性者からは、性行為によって HIV が感染することがないことも確認されています。このことは、Undetectable（検出限界値未満）=Untransmittable（HIV 感染しない）、略して「U=U」と呼ばれています。つまり、治療の進歩で HIV 陽性者の生活は大きく変わり、HIV 感染の予防にも、その進歩に支えられた様々な選択肢が用意されるようになりました。しかし、現状はそうした変化が正確な情報として十分に伝わっているとは言えず、有効な治療法がなく死に至る病であった時代の認識にとどまっている場合が少なくありません。そのことが HIV 感染を心配する人たちを検査や治療から遠ざけ、また、差別や偏見を招く要因の一つになっているとも言われています。

そこで、今年度の「世界エイズデー」キャンペーンテーマは、この「U=U」という言葉をより一層浸透させることで、もう一度 HIV とエイズのことを皆で考えてみましょうというメッセージが込められています。ひとりでも多くの人が HIV とエイズのことを自分の事として捉え、HIV とエイズに関する検査や治療、支援などの知識を身につける契機とし、最新の知識の普及を通じて、HIV 検査の受検促進や差別・偏見の解消につなげていきたいと考えています。 (エイズ予防情報ネット API-NET より)

### HIV 感染症とエイズの違い



HIV とは (Human Immunodeficiency Virus) の文字をとったもので、ヒト免疫不全ウイルスのことを言います。この HIV ウィルスは、私たちの体を細菌や、ウイルスから守る免疫細胞に感染してしまうウイルスです。エイズとは、HIV が免疫細胞を攻撃し続けた結果、免疫機能が保たれなくなり、健康な状態だったら、感染しないような病原体に感染してさまざまな病気を発症することを言います。その病気（日和見感染症）は 23 種類あり、この中のいずれかを発症した時点で「エイズの発症」と診断されます。つまり、エイズは病気の名前で HIV はウイルスの名前です。

HIV=エイズではありません。

### レッドリボンとは？

レッドリボンは、古くからヨーロッパに伝承される風習の一つで、もともと病気や事故で人生を全うできなかった人々への追悼を表すものでした。このレッドリボンがエイズのために使われ始めたのは、アメリカでエイズが社会的な問題となってきた 1990 年ごろのことです。このころ演劇や音楽で活動するニューヨークのアーティストたちにもエイズが広がり、エイズで死亡する人が増えていきました。こうした仲間たちに対する追悼の気持ちと、エイズに苦しむ人々への理解と支援の意思を表すため赤いリボンをシンボルにした運動が始まりました。レッドリボンは、エイズに関して偏見をもっていない、エイズと共に生きる人々を差別しないというメッセージです。



### 日本と大阪市の現在の状況

2024 年 年間報告者数（速報値）

	新規 HIV 感染者	新規エイズ患者
日本	664 人	336 人
大阪市	48 人	18 人

出典：厚生労働省 第 164 回エイズ発生動向委員会

年齢区分 (2024 年までの累計)

20 歳未満	1.3%
20 歳代	36.5%
30 歳代	37.8%
40 歳代	16.8%
50 歳代	4.7%
60 歳代以上	2.9%

昨年 1 年間で、新たに報告された人数と年齢別の表です。日本全体でみると、1 日に約 3 人の感染報告があったということになります。また年齢をみてみると、20 歳未満の人も感染報告があったことがわかりますね。学校や地域の中で HIV に感染している人も、ともに生活しているということがわかりますね。

### U=U の狙いとは

U=U のメッセージは、HIV をめぐる差別や偏見をなくすことが最大の狙いとしています。

効果的な HIV 治療を継続していれば、もはや性行為でのリスクはゼロであることをはっきりと示すことによって、人々の HIV 陽性者に対する恐れをなくしていくことを目指しています。差別や偏見について、「スティグマ」と呼んだりすることもありますが、U=U のメッセージは、スティグマをゼロにするという大きな狙いがあります。

また、HIV に感染したらもう終わり勘違いせず、検査を受け、もしも HIV 感染がわかったら、性生活も含め日常生活を送ることができるというメッセージにもなっています。

つまり、陽性者が自分が HIV 陽性であることを知ることをうながすことにより、HIV の世界的な流行を終えようとするのも、U=U のメッセージの狙いの一つになっています。

(U=U Japan Project HP より)